

飛鳥 高等学校 令和8年度(2年次用)教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅡ 単位数: 4 単位

対象学年組: 第 2 年次 1 組 ~ 6 組

使用教科書: (CⅡ720) CREATIVE English CommunicationⅡ (第一学習社))

教科 外国語 の目標:

【知識・技能】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【思考・判断・表現】 様々な目的や場面、状況に応じ、外国語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。

【主体的に取り組む態度】 外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標:

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に取り組む態度】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面等に応じて適切に活用する技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、話し手や聞き手の意図などを理解し、適切に表現する力を身につける。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 「 や 」	話 「 発 」	書					
Lesson 1 : Voice for Action 【知識及び技能】さまざまな助動詞、分詞構文(現在分詞)について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】国連ユース気候サミットの参加者の活動とメッセージを的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】模擬サミットに参加したつもりで意見を説明しようとしている。	・指導事項 題材に関する単語・表現や助動詞、分詞構文を学ぶ。 内容に応じた音読をこころがける。 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【知識・技能】国連ユース気候サミットについての話の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。助動詞、分詞構文を理解している。 【思考・判断・表現】目標に関して、情報や考え、気持ちを話し聞き取り、論理的に話して伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】模擬サミットに参加したつもりで、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に伝え合おうとしている。	○	○	○	12
Lesson 2 : Aren't You Sleepy? 【知識及び技能】受け身の分詞構文、副詞節中の(S+be)の省略について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】動物の睡眠についての的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 整理した内容を活用して、自分の睡眠習慣について説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】インタビューにおける注意点を理解しようとしている。 聞き手や読み手に配慮して、わかりやすく自分の睡眠習慣について説明しようとしている。	・指導事項 単語・表現や、受け身の分詞構文、副詞節中の(S+be)の省略を学ぶ。 未知語の推測をする。 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【知識・技能】動物の睡眠時間についての話の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。受け身の分詞構文、福祉節中の(S+be)の省略を理解している。 【思考・判断・表現】動物の睡眠時間について、必要な情報や概要を聞き取り、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】自分の睡眠時間について説明しようとしている。	○	○	○	12
定期考査											1
Lesson 3 : Becoming Attractive to Your Audience 【知識及び技能】関係代名詞の非制限用法、仮定法過去、仮定法過去完了について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 文章の展開(列挙)に注意して、英文を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】アスリートのスピーチに見られる特徴についての的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 整理した内容を活用して、高校生活で達成したいことについてスピーチすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】スピーチにおける注意点を理解しようとしている。 効果的なスピーチにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくスピーチしようとしている。	・指導事項 アスリートのインタビューでの特徴を題材にした文に関する単語・表現やを学ぶ。 文章の展開(列挙)に注目させる。 関係代名詞の非制限用法、仮定法過去、仮定法過去完了を学ぶ。 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【知識・技能】アスリートのインタビューの概要や要点を読み取る技能を身に付けている。関係代名詞の非制限用法、仮定法過去・過去完了を理解している。 【思考・判断・表現】アスリートのインタビューについて、必要な情報や概要を聞き取り、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】アスリートのインタビューについてに理解を深め、読み手に配慮しながら主体的に書くこととしている。	○	○	○	12

1
学
期

	Lesson 4 : Are You Prepared? 【知識及び技能】助動詞+have+過去分詞、完了不定詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】自然災害と防災についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。整理した内容を活用して、防災グッズについてプレゼンテーションをすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】効果的なプレゼンテーションにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくプレゼンテーションをしようとしている。 保護対象となる動物に理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	指導事項 自然災害と防災を題材にした文に関する単語・表現や助動詞+have+分詞、完了不定詞を学ぶ。 ・一人1台端末の活用 等						【知識・技能】 自然災害と防災を題材にした文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。助動詞+have+過去分詞、完了不定詞を理解している。 【思考・判断・表現】 自然災害と防災について情報や考えを話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然災害と防の理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている。					14	
	定期考査													1
	Lesson 5 : The Era of Beautiful Harmony 【知識及び技能】関係副詞の非制限用法、同格のthatについて理解を深め、これらを適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】日本および世界の元号についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。日本の俳句を英訳することができる。 【学びに向かう力、人間性等】デスクッションの役割分担を理解しようとしている。 読み手に配慮して、わかりやすい俳句の英訳をしようとしている。	・指導事項 元号「令和」と、世界の元号に関する単語・表現や関係副詞の非制限用法、同格のthatを学ぶ。 文章の展開(対比)に注目する。 ・一人1台端末の活用 等						【知識・技能】 元号「令和」と世界の元号について概要や要点を読み取る技能を身に付けている。関係副詞の非制限用法、同格のthatを理解している。 【思考・判断・表現】 元号「令和」と世界の元号について聞き、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 元号「令和」と世界の元号について理解を深め、主体的に書き、話そうとしている。					14	
	Lesson 6 : Action to Reduce Loss and Waste 【知識及び技能】完了形の分詞構文、複合関係詞についての確に理解を深め、これらを適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】フードロス・フードウェイストの問題についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。理解した内容を活用して、フードロス・フードウェイスト についてのアンケートに質問項目を追加し、その理由を説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】英語のアンケートの構成を理解しようとしている。 読み手や聞き手に配慮して、アンケートに質問項目を追加し、わかりやすくその理由を説明しようとしている。	指導事項 フードロス、フードウェイストに関する単語・表現や完了形の分詞構文、複合関係詞を学ぶ。 フードロス、フードウェイストについて要点や詳細を理解する。 ・一人1台端末の活用 等						【知識・技能】 フードロス、フードウェイストについて概要や要点を読み取る技能を身に付けている。完了形の分詞構文、複合関係詞を理解している。 【思考・判断・表現】 フードロス、フードウェイストについて情報や考えを聞き、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 フードロス、フードウェイストについて理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている。					14	
2 学 期	定期考査													1
	Lesson 7 : Living with Adventure 【知識及び技能】さまざまな仮定法、否定語+倒置についての確に理解を深め、これらを適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】南谷真鈴さんの冒険と、彼女のメッセージについての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。整理した内容を活用して、自分自身の目標や行動計画を説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】プレゼンテーションの注意点を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすく自分自身の目標や行動計画を説明しようとしている。 マイクロプラスチックについて理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 冒険とメッセージに関する単語・表現やさまざまな仮定法、否定語+倒置を学ぶ。 やり取りをうまく継続させる工夫をする。 ・一人1台端末の活用 等						【知識・技能】 冒険とメッセージに関する文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。さまざまな仮定法、否定語+倒置を理解している。 【思考・判断・表現】 冒険やメッセージについて情報や考えを話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 内容に理解を深め、自分の意見を主体的に話し、相手の意見を聞こうとしている。					14	

飛鳥 高等学校 令和8年度（3年次用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅢ 単位数：4 単位

対象学年組：第3年次 1組～6組

使用教科書：（（CⅢ718）CREATIVE English CommunicationⅢ（第一学習社））

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】様々な目的や場面、状況に応じ、外国語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面等に応じて適切に活用する技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、話し手や聞き手の意図などを理解し、適切に表現する力を身につける。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）					
A Preparatory Lesson 1～3 【知識及び技能】つなぎの語句・文の展開、クリティカル・リーディング、複数の文章を読む・聞くというスキルについて確認・復習する。 【思考力、判断力、表現力等】確認・復習したスキルを活用し、英文を論理的・批判的・複合的に理解し、英文に関連した自分の考えなどを表現することに役立てる。 【学びに向かう力、人間性等】これらのスキルを学習全体に活かそうとしている。	・指導事項 題材に関する単語・表現やリーディングスキルを学ぶ。 内容に応じた音読をこころがける。 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○				14
B Lesson 1 Fast, Safe, and Efficient! 【知識及び技能】分詞構文の否定形について理解を深め、適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】日本・世界の高速鉄道の発達についての確に理解して伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】聞き手に配慮して、自分が好きな交通機関とその理由について説明しようとしている。	・指導事項 題材に関する単語・表現を学び、リーディングスキルを活用して、鉄道に関するエッセイを読み、自分の考えを述べる。 内容に応じた音読をこころがける。分詞構文の否定形を理解する。 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○				12
定期考査										1
C Lesson 2 Water for Life 【知識及び技能】無生物主語について理解を深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】世界の水問題を解決しようとする日本の井戸ほり技術についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】聞き手に配慮して、水問題についてのプレゼンテーションをしようとしている。	・指導事項 題材に関する単語・表現を学び、リーディングスキルを活用して、世界の水問題に関するエッセイを読み、自分の考えを述べる。無生物主語について理解をする。 内容に応じた音読をこころがける。 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○				14
D Lesson 3 Athletes as Human Rights Leaders 【知識及び技能】進行形の受け身について理解を深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】アスリートが発する社会的なメッセージについての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】オリンピック憲章についてのディベートをする。	・指導事項 題材に関する単語・表現を学び、リーディングスキルを活用して、アスリートが発する社会的なメッセージを理解し、自分の考えを述べる。 内容に応じた音読をこころがける。進行形の受け身を理解する。 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○				13
定期考査										1

1
学
期

<p>D Lesson 4 完了形</p> <p>【知識及び技能】 テキストで扱う文法（完了形）・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や会話に活用できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 テキストで扱う状況での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を相手に伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 予習・復習、小テスト・課題等に積極的に取り組み、疑問点を自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p>	<p>指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関心のあることについて、その経験を尋ねたり、伝えあったりする。 ・これまでの経験について、様々な表現を用いて伝える。 ・現在、過去、未来完了形の概念を理解し、用法を区別する。 ・スポーツや音楽の経験について書いたり話したりする。 	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	5
<p>定期考査</p>											1
<p>E Lesson 5 助動詞</p> <p>【知識及び技能】 テキストで扱う文法（助動詞）・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や会話に活用できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 テキストで扱う状況での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を相手に伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 予習・復習、小テスト・課題等に積極的に取り組み、疑問点を自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p>	<p>指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の進路について、自分の意思を伝える。 ・相手に許可を求めたり、依頼する。 ・助動詞の意味と用法を学ぶ。 ・将来の夢について書き、話し合う。 	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	5
<p>F Lesson 6 受動態</p> <p>【知識及び技能】 テキストで扱う文法（受動態）・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や会話に活用できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 テキストで扱う状況での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を相手に伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 予習・復習、小テスト・課題等に積極的に取り組み、疑問点を自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p>	<p>指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常会話の流れを学び、自分の感情や物事の詳細を表現する。 ・物事の原因や影響について表現する。また、喜びや驚き等の感情を表す。 ・受動態を用いた様々な表現や文の構造を理解し、適切に伝える。 ・自身の買い物について相手に詳細に伝える。 	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	5
<p>定期考査</p>											1
<p>2 学 期</p> <p>G Lesson 7 不定詞</p> <p>【知識及び技能】 テキストで扱う文法（不定詞）・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や会話に活用できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 テキストで扱う状況での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を相手に伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 予習・復習、小テスト・課題等に積極的に取り組み、疑問点を自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p>	<p>指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友人同士の会話から自然な会話のやり取りを学ぶ。 ・感謝、謝罪、弁解するのに必要な表現を学び、感情を適切に表現する。 ・日常生活で努力していること等について自分の意見を伝える。 	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	8

飛鳥 高等学校 令和8年度(2年次用) 教科 外国語 科目 論理表現Ⅱ

教科: 外国語 科目: 論理表現Ⅱ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 年次 1 組～ 6 組

使用教科書: (Vision Quest English Logic and Expression II Advanced (啓林館))
 Vision Quest English Expression II Hope (啓林館)

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】様々な目的や場面、状況に応じ、外国語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 論理表現Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の表現、文法、言語の働きの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことにより活用できる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解して表現する。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながらコミュニケーションを図る。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 「 や 」	話 「 発 」	書					
B Lesson 11 比較 【知識及び技能】 比較の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 比較の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に比較の表現を用いてコミュニケーションを図る。	原級を使った比較/比較級を使った比較/比較級を使った慣用表現/最上級を使った比較/原級, 比較級を使って最上級を表す。	○	○	○	○	○		○	○	○	5
B Lesson 12 仮定法 【知識及び技能】 仮定法の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 仮定法の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に比較の表現を用いてコミュニケーションを図る。	仮定法過去/仮定法過去完了/仮定法過去を使った慣用表現/仮定法過去完了を使った慣用表現	○	○	○	○	○		○	○	○	5
定期考査			○			○		○	○		1
1 学期 C Lesson 1 主語 注意すべき主語の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 注意すべき主語の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に注意すべき主語の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・主語の決定/見えない主語の発見/主語のit/主語になる名詞句/形式主語/無生物主語	○	○	○	○	○		○	○	○	5
D Lesson 2 自動詞と他動詞 自動詞と他動詞の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 自動詞と他動詞の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に自動詞と他動詞の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・自動詞と他動詞・使役動詞, 知覚動詞の使い方、(動詞+人+to do)で不定詞の意味上の主語の表し方を学ぶ。	○	○	○	○	○		○	○	○	5

	E Lesson 3 時制 時制の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 時制の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に時制の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・現在、過去、未来を表す表現を設定した場面で活用する。 ・日本語を直訳するのではなく、状況に応じて適切な時制や表現を選ぶことを学ぶ。	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
	定期考査		○				○			○	○		1
2 学 期	F Lesson 4 助動詞 助動詞の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 助動詞の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に助動詞の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・話し手の気持ちや判断を表す助動詞、義務や必要性、推量を表す使い方を学ぶ。 ・助動詞+have+過去分詞の表現を身に付ける。	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
	G Lesson 5 名詞の修飾 名詞を修飾する表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 名詞を修飾する表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に名詞を修飾する表現を用いてコミュニケーションを図る。	・前置詞句や不定詞、分詞、関係詞など名詞を修飾する方法を学ぶ。 ・名詞に情報を加えるという点で、形容詞と同じような働きをすることを理解する。	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
	定期考査		○				○			○	○		1
	H Lesson 6 関係詞 関係詞の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 関係詞の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に関係詞の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・関係代名詞と関係副詞の表現を国際文化理解の状況設定で学ぶ。 ・形容詞や分詞などと同じく名詞を修飾する働きを理解する。	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
I Lesson 7 不定詞 / 副詞句・節 / 分詞構文 不定詞の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 不定詞の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に不定詞の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・前置詞句や不定詞、分詞、接続詞が導く節などの副詞的用法を学ぶ	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5	
J Lesson 8 話法 話法の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 話法の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に話法の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・直接話法と間接話法を会話を伝達する場面を想定して理解する。 ・様々な伝達表現を学ぶ。 ・ They say that ~ / It is said that ~ の表現を書き替えから身に付ける。	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5	
定期考査			○				○			○	○		1
K Lesson 9 仮定法 仮定法の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 仮定法の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に仮定法の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・様々な仮定法 (I wish / as if / Without / Otherwise / If の省略 / 不定詞・名詞句で表す)	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	4	

3
学
期

<p>L Lesson 10 可算名詞・不可算名詞 可算名詞・不可算名詞の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 可算名詞・不可算名詞の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に可算名詞・不可算名詞の表現を用いてコミュニケーションを図る。</p>	<p>・可算名詞、不可算名詞の違いを学ぶ。 ・数量を表す様々な表現を身に付ける。 ・割合・数量の変化を理解する。</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	4
<p>J Lesson 11 比較 比較の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 比較の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に比較の表現を用いてコミュニケーションを図る。</p>	<p>・健康な生活について話す場面で様々な比較の表現を活用する。 ・注意すべき比較の表現を同じ意味を様々な形で言い表す形で覚える。</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	4
<p>J Lesson 12 否定 否定の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 否定の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に否定の表現を用いてコミュニケーションを図る。</p>	<p>・全否定、部分否定、準否定の表現を学ぶ。 ・特に日本語とは異なる否定表現を理解して実際の場面で話し相手に誤解を与えないよう留意する。</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	3
<p>定期考査</p>		○				○		○	○		1
											合計 70

飛鳥 高等学校 令和8年度（3年次用） 教科 外国語 科目 論理表現Ⅲ

教科：外国語 科目：論理表現Ⅲ 単位数：2 単位

対象学年組：第 3 年次 1 組～ 6 組

使用教科書：（ Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ（啓林館） ）

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】様々な目的や場面、状況に応じ、外国語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 論理表現Ⅲ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の表現、文法、言語の働きの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことにより活用できる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解して表現する。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながらコミュニケーションを図る。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
A Lesson 1 【知識及び技能】 比較の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 比較の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に比較の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・原級を使った比較/比較級を使った比較/比較級を使った慣用表現/最上級を使った比較/原級, 比較級を使って最上級を表す。						【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6
B Lesson 2 仮定法の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 仮定法の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に仮定法の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・直説法と仮定法/仮定法過去/仮定法過去完了/未来を表す仮定法/ifの省略/wishを使った仮定法/as ifを使った仮定法/仮定法の慣用表現/ifを使わない仮定法						【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6
定期考査								○	○		1
C Lesson 3 注意すべき主語の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 注意すべき主語の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に注意すべき主語の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・主語の決定/見えない主語の発見/主語のit/主語になる名詞句/形式主語/無生物主語						【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6
D Lesson 4 自動詞と他動詞の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 自動詞と他動詞の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に自動詞と他動詞の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・自動詞と他動詞・使役動詞, 知覚動詞の使い方、(動詞+人+to do)で不定詞の意味上の主語の表し方を学ぶ。						【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6
E Lesson 5 時制の表現や文法を理解して、場面や状況に応じて活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 時制の表現を用いて、情報を的確に把握して適切に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な背景を理解しながら、主体的に時制の表現を用いてコミュニケーションを図る。	・現在、過去、未来を表す表現を設定した場面で活用する。 ・日本語を直訳するのではなく、状況に応じて適切な時制や表現を選ぶことを学ぶ。						【知識・技能】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思考・判断・表現】 教科書で扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 予習・復習、小テスト・課題等の活動に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6

1 学期

飛鳥 高等学校 令和8年度（3年次用） 教科 外国語 科目 英語演習

教科：外国語 科目：英語演習 単位数：2 単位

対象学年組：第 3 年次 1 組～ 6 組

使用教科書：『共通テスト リスニング 分野別10min』（エミル出版）
 （『共通テスト リーディング 分野別10min』（エミル出版））
 『CROSSBEAM 4』（エミル出版）

- 教科 外国語 の目標：
- 【知識・技能】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。
 - 【思考・判断・表現】 様々な目的や場面、状況に応じ、外国語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。
 - 【主体的に取り組む態度】 外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語演習 の目標：

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に取り組む態度】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面等に応じて適切に活用する技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、話し手や聞き手の意図などを理解し、適切に表現する力を身につける。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （「や」）	話 （「発」）	書					
A. Lesson 1 【知識及び技能】さまざまな助動詞、分詞構文（現在分詞）について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】本文を理解し、その内容を整理して伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】本文についての意見を説明しようとしている。	・指導事項 題材に関する単語・表現や助動詞、分詞構文を学ぶ。 内容に応じた音読をこころがける。 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【知識・技能】本文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。助動詞、分詞構文を理解している。 【思考・判断・表現】目標に関して、情報や考え、気持ちを話し聞き取り、論理的に話して伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に伝え合おうとしている。	○	○	○	8
B. Lesson 2 【知識及び技能】受け身の分詞構文、副詞節中の（S+be）の省略について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】本文についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 整理した内容を活用して、自分の考えを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】インタビューにおける注意点を理解しようとしている。 聞き手や読み手に配慮して、わかりやすく自分の意見を説明しようとしている。	・指導事項 題材に関する単語・表現や、受け身の分詞構文、副詞節中の（S+be）の省略を学ぶ。 未知語の推測をする。 ・一人1台端末の活用 等。	○	○	○	○	○	【知識・技能】本文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。受け身の分詞構文、副詞節中の（S+be）の省略を理解している。 【思考・判断・表現】必要な情報や概要を聞き取り、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】本文の内容について説明しようとしている。	○	○	○	8
定期考査											1
1 学 期 C. Lesson 3 【知識及び技能】関係代名詞の非制限用法、仮定法過去、仮定法過去完了について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 文章の展開（列挙）に注意して、英文を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】本文についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 整理した内容を活用して、スピーチすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】スピーチにおける注意点を理解しようとしている。 効果的なスピーチにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくスピーチしようとしている。	・指導事項 題材に関する単語・表現を学び、文章の展開（列挙）に注目させる。 関係代名詞の非制限用法、仮定法過去、仮定法過去完了を学ぶ。 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【知識・技能】本文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。関係代名詞の非制限用法、仮定法過去・過去完了を理解している。 【思考・判断・表現】必要な情報や概要を聞き取り、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】読み手に配慮しながら主体的に書こうとしている。	○	○	○	8

<p>D. Lesson 4</p> <p>【知識及び技能】助動詞+have+過去分詞、完了不定詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】本文についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。整理した内容を活用して、プレゼンテーションをすることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】効果的なプレゼンテーションにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくプレゼンテーションをしようとしている。</p>	<p>指導事項 題材に関する単語・表現や助動詞+have+分詞、完了不定詞を学ぶ。</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 本文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。助動詞+have+過去分詞、完了不定詞を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 情報や考えを話し、聞き取っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 内容理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている。</p>	○	○	○	8
<p>定期考査</p>											1
<p>E. Lesson 5</p> <p>【知識及び技能】関係副詞の非制限用法、同格のthatについて理解を深め、これらを適切に活用することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】本文についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】デスクッションの役割分担を理解しようとしている。</p>	<p>・指導事項 題材に関する単語・表現や関係副詞の非制限用法、同格のthatを学ぶ。文章の展開(対比)に注目する。</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 本文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。関係副詞の非制限用法、同格のthatを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 正確に聞き、読み取っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 内容理解を深め、主体的に書き、話そうとしている。</p>	○	○	○	8
<p>F. Lesson 6</p> <p>【知識及び技能】完了形の分詞構文、複合関係詞についての確に理解を深め、これらを適切に活用することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】本文についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。理解した内容を活用して、アンケートに質問項目を追加し、その理由を説明することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】英語のアンケートの構成を理解しようとしている。</p> <p>読み手や聞き手に配慮して、アンケートに質問項目を追加し、わかりやすくその理由を説明しようとしている。</p>	<p>指導事項 題材に関する単語・表現や完了形の分詞構文、複合関係詞を学ぶ。</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 本文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。完了形の分詞構文、複合関係詞を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 情報や考えを聞き、読み取っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 内容理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている。</p>	○	○	○	8
<p>定期考査</p>											1
<p>2 学期</p> <p>G. Lesson 7</p> <p>【知識及び技能】さまざまな仮定法、否定語+倒置についての確に理解を深め、これらを適切に活用することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】本文についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。整理した内容を活用して、自分自身の目標や行動計画を説明することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】プレゼンテーションの注意点を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすく自分自身の目標や行動計画を説明しようとしている。</p>	<p>・指導事項 題材に関する単語・表現やさまざまな仮定法、否定語+倒置を学ぶ。</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 本文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。さまざまな仮定法、否定語+倒置を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 情報や考えを話し、聞き取っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 内容に理解を深め、自分の意見を主体的に話し、相手の意見を聞こうとしている。</p>	○	○	○	8

	<p>H. Lesson 8</p> <p>【知識及び技能】独立不定詞・独立分詞構文、if…以外が条件を表す仮定法について理解を深め、これらを適切に活用することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】本文についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】情報の特徴を理解しようとしている。聞き手や読み手に配慮して、創造的であるためには何が必要かをわかりやすく説明しようとしている。</p>	<p>・指導事項</p> <p>題材に関する単語・表現や独立不定詞・独立分詞構文、if…以外が条件を表す仮定法を学ぶ。</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】</p> <p>本文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。独立不定詞、独立分詞構文、if…以外が条件を表す仮定法を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>情報や考えを話し、聞き取っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>内容理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている。</p>	○	○	○	10
定期考査												1
3 学 期												合計 70

飛鳥 高等学校 令和8年度（3年次用） 教科

外国語 科目 イングリッシュ・プレゼンテーション

教科： 外国語

科目： イングリッシュ・プレゼンテーション

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 年次 1 組～ 6 組

使用教科書： (Present Yourself 1 Experience (CAMBRIDGE))

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な目的や場面、状況に応じ、外国語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う

科目 イングリッシュ・プレゼンテーション

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
発表活動等において適切な表現できるための単語力や文法力を養う。また、視覚的にアピールする方法や聞き手を惹きつける話し方や姿勢などを学ぶ。	与えられた状況のなかで適切な表現ができるような英語運用能力を養う。自らよく考え、広い視野で全体を見渡し、口頭や文字で適切に表現する。	より深く効果的な学びを志向し、グループワークを通して仲間意識を高める。積極的にコミュニケーションを図ろうとする気持ちを育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期 【思考力、判断力、表現力等】 人前での挨拶、短い話、自分の意見や主張を発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に興味を持ち、他者と協力して取り組む。	・様々な発表活動を通じ、英語で話したり伝えたり表現したりする技能を実践的に体得する。 プロジェクターなどの視覚機器を活用する。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 話の概要を理解して適切な表現ができる。既習事項を適切に使っている。 【思考・判断・表現】 情報をまとめて論理的に表現している。自分の考えや意見を述べるができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 学び合いやグループワークを積極的に行っている。自分の意見を主体的に他者に伝えている。	○	○	○	24
2 学 期 【思考力、判断力、表現力等】 他者との発表内容の違いを理解し、意見を述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に興味を持ち、他者と協力して取り組む。	・様々な発表活動を通じ、英語で話したり伝えたり表現したりする技能を実践的に体得する。 プロジェクターなどの視覚機器を活用する。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 話の概要を理解して適切な表現ができる。既習事項を適切に使っている。 【思考・判断・表現】 情報をまとめて論理的に表現している。自分の考えや意見を述べるができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 学び合いやグループワークを積極的に行っている。自分の意見を主体的に他者に伝えている。	○	○	○	26
3 学 期 【思考力、判断力、表現力等】 人前での挨拶、短い話、自分の意見や主張を発表する。また他者との発表内容の違いを理解し、意見を述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に興味を持ち、他者と協力して取り組む。	・様々な発表活動を通じ、英語で話したり伝えたり表現したりする技能を実践的に体得する。 プロジェクターなどの視覚機器を活用する。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 話の概要を理解して適切な表現ができる。既習事項を適切に使っている。 【思考・判断・表現】 情報をまとめて論理的に表現している。自分の考えや意見を述べるができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 学び合いやグループワークを積極的に行っている。自分の意見を主体的に他者に伝えている。	○	○	○	20
										合計	70

飛鳥 高等学校 令和8年度(2年次用) 教科

外国語 科目 ビジュアルリスニング

教科: 外国語

科目: ビジュアルリスニング

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 年次 1 組 ~ 6 組

使用教科書: (映像・プリント教材等)

教科 外国語

の目標:

【知識及び技能】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な目的や場面、状況に応じ、外国語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 ビジュアルリスニング

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
映画などの映像教材などを通して英語を聞き取る能力を高めると同時に、さまざまな英語表現を身につける。	様々な英語表現を聞き取り伝え合う。	聞き手、話し手に配慮しながら主体的に伝え合う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期 A 単元 【知識及び技能】映画などの映像教材などを通して英語を聞き取る能力を高めると同時に、さまざまな英語表現を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】さまざまな英語表現を聞き取り伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】聞き手、話し手に配慮しながら主体的に伝え合う。 定期考査	映画などの英語による映像作品を主たる題材として、目と耳で英語に親しみ、リスニング力を伸ばしながらさまざまな英語表現を身につけさせる。	○	○	○	○	○	【知識・技能】映画の概要や要点を読み取る能力を身につけている。 【思考・判断・表現】映画の中のさまざまな表現を聞き取り伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】聞き手、話し手に配慮しながら主体的に伝え合っている	○	○	○	22
2 学 期 A 単元 【知識及び技能】映画などの映像教材などを通して英語を聞き取る能力を高めると同時に、さまざまな英語表現を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】さまざまな英語表現を聞き取り伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】聞き手、話し手に配慮しながら主体的に伝え合う。 定期考査	映画などの英語による映像作品を主たる題材として、目と耳で英語に親しみ、リスニング力を伸ばしながらさまざまな英語表現を身につけさせる。	○	○	○	○	○	【知識・技能】映画の概要や要点を読み取る能力を身につけている。 【思考・判断・表現】映画の中のさまざまな表現を聞き取り伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】聞き手、話し手に配慮しながら主体的に伝え合っている	○	○	○	25
3 学 期 A 単元 【知識及び技能】映画などの映像教材などを通して英語を聞き取る能力を高めると同時に、さまざまな英語表現を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】さまざまな英語表現を聞き取り伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】聞き手、話し手に配慮しながら主体的に伝え合う。 定期考査	映画などの英語による映像作品を主たる題材として、目と耳で英語に親しみ、リスニング力を伸ばしながらさまざまな英語表現を身につけさせる。	○	○	○	○	○	【知識・技能】映画の概要や要点を読み取る能力を身につけている。 【思考・判断・表現】映画の中のさまざまな表現を聞き取り伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】聞き手、話し手に配慮しながら主体的に伝え合っている	○	○	○	20
											合計
											70

飛鳥 高等学校 令和8年度（3年次用） 教科 外国語 科目 ディスカッション

教科： 外国語

科目： ディスカッション

単位数： 2 単位

対象学年組： 第3年次

使用教科書： (Impact ISSUES 3)

教科 外国語

の目標：

- 【知識及び技能】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 様々な目的や場面、状況に応じ、外国語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 ビジュアル・リスニング

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ディスカッションに必要な語彙、表現、技法を身につける。	自分の意見を表明する会話力および相手の主張を聴き取るリスニング力の獲得を目指す。決められた主題に関し、グループワークを通してスピーキング力、リスニング力を身につけることを目指す。	他文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的にコミュニケーションを図る。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕					
1 学 期 A 単元 appearance, family, relationships, cosmetic surgery, environmental issues, rules, education, personal responsibility, honesty, chores, gender issues, personal choices 【知識及び技能】 ディスカッションに必要な語彙、表現、技法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の意見を表明する会話力および相手の主張を聴き取るリスニング力の獲得を目指す。決められた主題に関し、グループワークを通してスピーキング力、リスニング力を身につけることを目指す。 【学びに向かう力、人間性等】 他文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的にコミュニケーションを図る。 定期考査	ディスカッションに必要な語彙、表現、技法を身につけさせる。さまざまな題材を提示し、グループ内でディスカッションをさせる。自作のプリント、ニュース、寸劇等を活用し、ディスカッションに慣れさせる。	○	○	○	○	【知識・技能】 ディスカッションに必要な語彙、表現、技法を身につけている。 【思考・判断・表現】 題材について、グループ内で話し合う力が身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 他文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的にコミュニケーションを図っている。	○	○	○	22
		○	○	○	○		1			
2 学 期 B 単元 jobs, education, career, money, appearance, culture, family, trends, living situations, relationship, gender issues, compromising, lifestyle, choices, environmental issues, technology, social media, intercultural communication, culture shock, divorce 【知識及び技能】 ディスカッションに必要な語彙、表現、技法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 他文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的にコミュニケーションを図る。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な、もしくは時事的な話題の中から題材を選び、グループ内でのディスカッション力を身につける。 定期考査	ディスカッションに必要な語彙、表現、技法を身につけさせる。さまざまな題材を提示し、グループ内でディスカッションをさせる。自作のプリント、ニュース、寸劇等を活用し、ディスカッションに慣れさせる。	○	○	○	○	【知識・技能】 ディスカッションに必要な語彙、表現、技法を身につけている。 【思考・判断・表現】 題材について、グループ内で話し合う力が身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 他文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的にコミュニケーションを図っている。	○	○	○	25
		○	○	○	○		1			

3 学 期	<p>C 単元 beliefs, war, peace</p> <p>【知識及び技能】 ディスカッションに必要な語彙、表現、技法を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の意見を表明する会話力および相手の主張を聴き取るリスニング力の獲得を目指す。決められた主題に関し、グループワークを通してスピーキング力、リスニング力を身につけることを目指す。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 他文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的にコミュニケーションを図る。</p>	<p>ディスカッションに必要な語彙、表現、技法を身につけさせる。さまざまな題材を提示し、グループ内でディスカッションをさせる。自作のプリント、ニュース、寸劇等を活用し、ディスカッションに慣れさせる。</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識・技能】 ディスカッションに必要な語彙、表現、技法を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 題材について、グループ内で話し合う力が身につけている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 他文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的にコミュニケーションを図っている。</p>	○	○	○	21
												合計
												70

飛鳥 高等学校 令和8年度（3年次用）教科 外国語 科目 スペイン語Ⅱ

教科： 外国語

科目： スペイン語Ⅱ

単位数： 2 単位

対象学年組： 3年次

使用教科書： （ 文法から学べるスペイン語 （ナツメ社） ）

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 様々な目的や場面、状況に応じ、外国語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 スペイン語Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
発表活動等において適切な表現できるためのスペイン語の語彙や文法力を養う。また、視覚的にアピールする方法や聞き手を惹きつける話し方や姿勢などを学ぶ。	与えられた状況のなかで適切な表現ができるようなスペイン語の運用能力を養う。自らよく考え、広い視野で全体を見渡し、口頭や文字で適切に表現する。	より深く効果的な学びを志向し、ペアワークやグループワークを通して仲間意識を高める。積極的にコミュニケーションを図ろうとする気持ちを育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書						
1 学 期	A 単元 指示語 【知識及び技能】 指示形容詞、指示代名詞、指示副詞について知り、スペイン語で表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 指示語を使って会話をしたり意見を述べたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に興味を持ち、他者と協力して取り組む。	・指導事項 指導目標を題材にスペイン語の基礎的能力を伸ばすとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。非英語圏に目を向けることにより異文化に対する理解を深める。プロジェクトなどの視覚機器を活用する。	○	○	○	○	○		○	○	○	10
	B単元 「～できる」を表すPODER 【知識及び技能】 PODERについて知り、許可を表すPODERと依頼を表すPODERを使ってスペイン語で表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 PODERを使って会話をしたり意見を述べたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に興味を持ち、他者と協力して取り組む。	・指導事項 指導目標を題材にスペイン語の基礎的能力を伸ばすとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。非英語圏に目を向けることにより異文化に対する理解を深める。プロジェクトなどの視覚機器を活用する。	○	○	○	○	○		○	○	○	10
	定期考査	※既習事項についてのペーパーテストまたは実技テスト。										
	C 単元 HABER動詞 【知識及び技能】 動詞HABERについて知り、HAYを使って「～がある」と表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 HAYとESTARの違いに気を付けて会話をしたり意見を述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に興味を持ち、他者と協力して取り組む。	・指導事項 指導目標を題材にスペイン語の基礎的能力を伸ばすとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。非英語圏に目を向けることにより異文化に対する理解を深める。プロジェクトなどの視覚機器を活用する。	○	○	○	○	○		○	○	○	10
定期考査	※既習事項についてのペーパーテストまたは実技テスト。											
E 単元 「～がほしい」を表すQUERER 【知識及び技能】 QUERERについて知り、スペイン語で表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 QUERER「～がほしい」を使って、自分や相手のことについて理解したり意見を述べたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に興味を持ち、他者と協力して取り組む。	・指導事項 指導目標を題材にスペイン語の基礎的能力を伸ばすとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。非英語圏に目を向けることにより異文化に対する理解を深める。プロジェクトなどの視覚機器を活用する。	○	○	○	○	○		○	○	○	10	

飛鳥 高等学校 令和8年度(3年次用) 教科 外国語 科目 中国語

教科：外国語 科目：中国語 単位数：2 単位

対象学年組：第3年次 1組～6組

使用教科書：(『標準 高校中国語 第3版』 (白帝社))

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】音声・語彙・文法の動きを理解し、その知識をコミュニケーションで活用できる技能を身に付ける
- 【思考力、判断力、表現力等】状況に応じ、外国語で簡単な情報や考えを理解し、それを活用して、表現したり伝えたりする力を養う
- 【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に理解を深め、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う

科目 中国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
中国語Iで学習した知識を土台とし、より高度な表現を学習することで、聞く・読む・話す・書くことによる実際のコミュニケーション能力を身に付ける	目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題について、中国語で理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりする力を養う	背景にある中国文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に中国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 [や]	話 [発]	書					
1 学 期	既習の表現が身についているかどうか確認する	1) 1年次の復習	○	○			○	既習の中国語がきちんと身についているか	○		○	2
	“几”“多少”の違いを理解し、クラスの人数や物の数を、聞くことができるようになる	2) 『標準 高校中国語』 第13課「你们班有多少学生？」 動詞の重ね型 疑問詞の“多少”	○	○	○	○	○	“几”と“多少”の違いを理解できたか 積極的にクラスの人数を聞きあえたか	○	○	○	4
	時刻の言い方を理解する 年齢の言い方、聞き方を理解する	第14課「现在几点了？」 時間の表し方 状況変化を表す“了”	○	○	○	○	○	時間の表現を使いこなせるようになったか 積極的にお互いの年齢を聞きあえたか	○	○	○	4
	年月日の言い方を理解し、名詞述語文を使用できるようにする	第15課「今天几月几号？」 月や曜日の言い方	○	○	○	○	○	月日の表現を使いこなせるようになったか 積極的に誕生日を聞きあえたか	○	○	○	4
	福祉的な時間の言い方を覚え、一日の行動を言えるようにする	第16課「你几点开始学习？」 時の表現 一日の行動を表す言葉	○	○	○	○	○	一日の行動を言えるようになったか 積極的に何時に何をするか、お互いに聞きあえたか	○	○	○	4
	時間量の言い方を理解し、正しい語順で言えるようにする	第17課「你每天学习几个小时？」 時間量を表す語 “喜欢”～が好き	○	○	○	○	○	時間量の表現を使いこなせるようになったか 積極的にお互いの好きなものを聞きあえたか	○	○	○	4
		期末試験	○				○	既習の中国語がきちんと身についているか	○			2
2 学 期	既習の表現が身についているかどうか確認する 他者の発表を通じ、中国に対する興味を広げる	1) 発音等復習	○	○			○	既習の中国語がきちんと身についているか	○		○	2
	完了形の言い方、否定形の作り方を理解する	2) 『標準 高校中国語』 第18課「王强来了吗？」 完了の“了” 介詞“给”～に	○	○	○	○	○	中国語の完了形を正しく理解できたか “了”を用いて、したこと、してないことが表現できるようになったか	○	○	○	4
	連動文の構文を理解する 過去の経験“过”の使い方を覚え、自分の経験を伝えられるようにする	第19課「听说这电影很有意思」 連動文 過去の経験“过”	○	○	○	○	○	様々な動詞を用いて、連動文を作ることができたか 積極的にお互いが過去にしたことがあることを聞きあえたか	○	○	○	5
	許可を求める言い方を覚える	第20課「这儿可以坐吗？」 助動詞“可以” “想”～したい	○	○	○	○	○	様々な動詞を用いて、積極的に許可を求められたか 自分がしたいこと・他人がしたいことを正しく表現できたか	○	○	○	5
	“会”“能”“可以”の違いを理解し、できること・できないことを言えるようにする	第21課「你会滑雪吗？」 助動詞“会” 助動詞“能”	○	○	○	○	○	“会”“能”“可以”の違いを正しく理解できたか 積極的にお互いができることを聞きあえたか	○	○	○	5
	介詞の使い方を覚える さまざまな介詞を用い複雑な文を作れるようになる	第22課「我跟同学打网球。」 介詞“跟”～と 介詞“在”～で	○	○	○	○	○	介詞の文法を正しく理解できたか 介詞を使って積極的に文章を作ることができたか	○	○	○	5
		期末試験	○				○	既習の中国語がきちんと身についているか	○			2

3 学 期	F 単元 Leçon 5 【知識及び技能】動詞aller/venirの活用を身につけ表現できる。命令法を理解し表現できる。 【思考力、判断力、表現力等】クラスメートと交通手段を聞く/答えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】学習内テスト5（筆記とオーラル）	交通手段を聞く/答える、国名、動詞aller/venir、前置詞と定冠詞の縮約、命令法	○	○	○	○	○	【知識及び技能】動詞aller/venirの活用を身につけ表現できる。命令法を理解し表現できる。 【思考力、判断力、表現力等】クラスメートと交通手段を聞く/答えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】学び合いやグループワークを積極的に行っている。	○	○	○	18
									○	○	○	2
											合計	70

- 【知識及び技能】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 様々な目的や場面、状況に応じ、外国語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の文化的背景への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・フランス語で基礎的な4技能(読む、書く、話す、聞く)ができるようにする。 ・フランス語圏の文化や習慣、考え方について理解を深める。	・文の構造を把握し、前後の文脈もふまえてフランス語を理解し、簡単な会話と作文ができるようにする。 ・綴り字と発音の関係を理解し、正確に聞き取り正しく発音ができるようにする。	フランス語の読解や会話、作文、聞き取りに積極的に取り組む態度、他者に学ぼうとする態度、他者と共に学ぼうとする態度、文化的背景にも理解を深めようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	「や話」	「発話」	書					
1 学 期	A 単元 Leçon 6 【知識及び技能】年齢を聞く/答えることができる。数詞41-100を身につける。家族や持ち物の紹介ができる。 【思考力、判断力、表現力等】家族や持ち物について聞く/答えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】学習内容に興味を持ち、他者と協力して取り組む。	「どの〜」「どんな〜」を聞く/答える、数詞41-100、所有形容詞、強勢形人称代名詞、疑問形容詞	○	○	○	○	○	【知識及び技能】年齢を聞く/答えることができる。数詞41-100を身につける。家族や持ち物の紹介ができる。 【思考力、判断力、表現力等】家族や持ち物について聞く/答えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】学び合いやグループワークを積極的に行っている。	○	○	○	7
	B 単元 Leçon 7 【知識及び技能】欲しい食べ物や飲み物を聞く/答えることができる。動詞avoirを使った様々な表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】様々な場面で欲しい食べ物や飲み物を聞く/答えたり、動詞avoirを使った様々な表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】学習内容に興味を持ち、他者と協力して取り組む。	欲しいものを聞く/答える、部分冠詞、ir動詞の現在形、vouloir動詞の現在形、動詞avoirを使った様々な表現	○	○	○	○	○	【知識及び技能】欲しい食べ物や飲み物を聞く/答えることができる。動詞avoirを使った様々な表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】様々な場面で欲しい食べ物や飲み物を聞く/答えたり、動詞avoirを使った様々な表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】学び合いやグループワークを積極的に行っている。	○	○	○	7
	テスト1 (筆記とオーラル)								○	○	○	2
	C 単元 Leçon 8 【知識及び技能】非人称構文を理解し、時刻や天候を聞く/答える、直接目的語の人称代名詞、pouvoir動詞の現在形 可能や許可の動詞pouvoirを使って表現できる。 【思考力、判断力、表現力等】様々な場面で時刻や天候を表現できる。可能や許可の動詞pouvoirを使ってクラスメートと会話ができる。 【学びに向かう力、人間性等】学習内容に興味を持ち、他者と協力して取り組む。	非人称構文、時刻や天候を聞く/答える、直接目的語の人称代名詞、pouvoir動詞の現在形	○	○	○	○	○	【知識及び技能】非人称構文を理解し、時刻や天候を聞く/答えることができる。可能や許可の動詞pouvoirを使って表現できる。 【思考力、判断力、表現力等】様々な場面で時刻や天候を表現できる。可能や許可の動詞pouvoirを使ってクラスメートと会話ができる。 【学びに向かう力、人間性等】学び合いやグループワークを積極的に行っている。	○	○	○	7
テスト2 (筆記とオーラル)								○	○	○	2	

